

甲第二百六十六号

肥前呼子港鷹島燈臺点火ノ義ニ付別帝駕ノ通長崎縣ヨ  
リ伺出許可致候間此段為御心得及御通知候也

十四年十月十日

工部卿佐々木高行

海軍卿川村純義殿

往入第二八八号

百三十一

海軍

1016

工第百六十三号

縣下東松浦郡呼子港私立鷹鷲燈臺建設ノ義落成候段届  
出候条来ル十二月一日ノ夜ヨリ点燈為致度別紙布達按  
相添此段相伺候也

明治十四年十月二十六日

長崎縣令内海忠勝

工部卿山尾庸三殿

書面伺出之趣聞届候事

明治十四年十月七日

工部卿佐采高行

1017

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

空冊

布達按

鷹島燈臺

一肥前國呼子港鷹島ニ於テ中山敷自費ヲ以テ燈臺ヲ建  
設シ明治十四年月日西曆千八百八十一年ノ夜ヲ始トシ毎夜  
日没ヨリ日出迄第六等不動白色ノ燈明ヲ点ス

一海軍省第百二十号及英國海軍省第百四十一号海圖ニ  
依レハ燈臺ノ位置ハ北緯三十三度三十三分三十八秒  
ニシテクリニツチヨリ東經百二十九度五十四分十五  
分ニ當ル

一燈臺ハ木造方形ニシテ其高サ基礎ヨリ燈籠ノ中央迄  
一丈五尺五寸ナリ

一燈火ハ海面二百五十度ヲ照輝シ南三十九度五十分西

百五十五

及南七十度十分東ノ真方位ニ於テ蔽蔭ス光達ノ距離  
晴天夜九ノ八里海里ナリ但水面ヨリ燈火ノ高サ十五丈  
六尺ナリ

一北六十六度二十分西及北三十六度二十分西ノ真方位  
ノ間ニ三十度ノ緑光ヲ挾ミ白島ヲ標シ北三度四十分西及  
北廿一度十五分東ノ真方位間ニ亦光ヲ挾ミ平瀬及折瀬ヲ示ス

明治十四年 月 日

長崎縣令内海忠勝